

第7次青梅市生涯学習推進計画（原案）に対する意見募集の
実施結果について

1 実施期間

令和5年12月1日（金）～12月14日（木）まで

2 閲覧場所

市ホームページ、各市民センター、文化交流センター、中央図書館、郷土博物館、市役所2階行政情報コーナー、市役所3階社会教育課窓口

3 募集対象

市内在住・在勤・在学の方、市内の生涯学習サークル等に属している方

4 意見募集結果

提出者数 3名

（専用フォーム2名、直接持参1名）

	意見要旨	市の考え方
1	<p>防災訓練を見ていると、獣医師のブースはただ座っているだけで、同行避難訓練や救命法など、実施訓練をしていない。それでは意味が無い。</p> <p>東京都で小学生低学年のための動物教室をやっています。それは、ルールを守らず、むやみに手を出し噛まれるケースが多いからだ。青梅市でも広く認知できるように受け入れてほしい。</p>	ご意見として承ります。
2	<p>基本方針（3）青梅らしさを生かします （意見）</p> <p>私は青梅市は外国人や他県からの観光誘致を拡大する必要を感じます。</p> <p>1 外国語の学習が特に必要（英語、韓国語等）</p> <p>2 観光ガイドの学習 説明方法</p> <p>3 ホテル誘致を推進する（宿泊させる）奥多摩湖界限</p>	ご意見として承ります。

	<p>4 青梅市の魅力を発信する（自然、宿場）等の観光立地を目指し活性化が必至です。</p>	
<p>3</p>	<p>まず、P.6の「計画の範囲」でも示されているように行政の推進計画でありながら、関連する団体・機関との連携を明確にしているところがとても素晴らしいと思います。生涯学習の考え方がしっかりとおさえられていると感じました。P.7の「生涯学習とは」の部分も、わかりやすくまとまっており、広く一般の人に向けたものとして、生涯学習推進の第一歩とも言えるのではないかと感じます。全体的にとっても素晴らしいとまずはお伝えしたい。</p> <p>一点気になった点として、国の取組である「地域学校協働活動」について触れていないことが気になりました。P.22にコミュニティスクールの文言がありますが、「学校を支える」と「地域を生かす」を連携・協働して取り組むことができるよう、地域学校協働本部などの体制づくりもぜひ進めていってほしいと思います。</p> <p>また、これは単純な誤りだと思いますが、P.18の表にある第2節(2)の項目名とP.24にある項目名がちがっているのを直していただければと思います。</p> <p>今後ともぜひ青梅らしさを生かしつつ、行政・市民協働かで取り組みを推進していただければと思います。応援しております。</p> <p>ぜひ総合長期計画同様にこども版も作成していただければと思います。よろしくお願ひします。</p>	<p>青梅市では地域学校協働活動について、学校教育部を中心に各校でコミュニティスクールを推進することで進めております。御指摘いただいた「学校を支える」「地域を生かす」という部分につきましても、P.22の文中「コミュニティスクールの推進等を通じて、家庭・学校・地域の連携により地域社会全体で協力しながら子育てができる環境づくりに努めます。」に集約されており、学校・地域の連携・協働を推進してまいります。</p> <p>P.18 表第2節(2)について以下のとおり訂正いたしました。</p> <p>訂正前：家庭・学校・地域の連携 訂正後：豊かに生きるための学習機会の充実</p> <p>誰もがわかりやすく簡潔に計画のあらすじを理解できるように、概要版を作成いたします。</p>